

2019年7月29日

三協立山株式会社

報道関係者各位

## ～三協アルミ高岡ショールームで宿題応援イベント～ 「なつやすみ親子工作教室」開催

三協立山株式会社（本社：富山県高岡市早川 70、社長：山下清胤）・三協アルミ社（社長：中野敬司）は、7月27日、小学生向けの夏休み宿題応援イベントとして「なつやすみ親子工作教室」を開催いたしました。

三協アルミは2014年より「ドラえもん」を起用した宣伝・販促施策をスタートしており、同イベントは、「ドラえもん」の施策展開を機に発足した「女性推進WG（ワーキンググループ）※1」が企画した取り組みです。

「地元の方々にもっと気軽にショールームに足を運んでもらいたい」「小学生をお持ちのお母様方の役に立ちたい」という女性スタッフの思いから、小学生を対象に、宿題応援イベントとして2014年から開催したもので、今年で6回目となりました。当日は、午前の部・午後の部を合わせて96組（258名）の親子にご参加いただき、木の実や枝など自然の材料を使ったアイデア工作に挑戦しました。また、参加者はショールーム内に隠されたキーワードを探すクイズラリーも楽しみました。

- (1) 概要 自然の材料を使った「アイデア工作」の実施
- (2) 日時 2019年7月27日（土）午前の部 9：00～11：00、午後の部 13：00～15：00
- (3) 場所 三協立山(株) 三協アルミ社 高岡ショールーム 2階 大ホール（富山県高岡市早川70）
- (4) 対象 富山県内の小学校 1～6年生
- (5) 参加人数 96組 258名（小学生130名：午前の部67名、午後の部63名）※保護者同伴



※1. 三協アルミでは2014年にスタートした「ドラえもん」を起用した宣伝・販促施策を機に、当社製品の重要なターゲットである女性のお客様に共感いただけるよう、「女性推進WG（ワーキンググループ）」を発足しました。

テレビCMをはじめ、広告やノベルティグッズ、「ショールームフェア」などのイベントや「未来のとびらコンテスト」の開催、HPへの「三協アルミ・キッズ研究所」の開設など、女性目線、感性を生かした企画立案・展開に向けた取り組みを進めてまいりました。「なつやすみ親子工作教室」は、女性推進WGの取り組みの一つであり、今年で6回目となりました。

お問い合わせ 三協立山株式会社 広報・IR部 電話：0766-20-2332